

どうしよう！！おともだちを

叩いたり、噛もうと



してしまおう

お友達を見つけて興味津々。近くにいて顔を見合わせたり、一緒に遊んだり。でも、急にお友達を叩いたり、噛もうとしてしまう。きゃ～！！どうしよう！！そんなことはありませんか？



【原因は？】

大好きなお母さんから少しずつほかのことに興味や関心が広がってくる子ども達。お友達の存在も気になり始めます。“なにしてるんだろう？”“なにもってるの？”“いいなあ”等々でも、まだまだ自分の思いを上手に伝えることが難しい子ども達。お友達のおもちゃが欲しくなったり、もっと一緒に関わってみたくなったりして思わず、叩いたり、噛みつきとしてしまったりして自分の思いを出してしまうことがあります。



【対処法は？】

お友達に興味を示していたらそっと側について、見守ってあげてください。そして、もし手が出そうになった時には「かしてね」「一緒にしたいのね」等子どもの思いを伝えてみてください。お母さんがどんな言葉かけをして、どんな風に振舞っているかを見ることで子ども達はお友達とのやりとりの方法を知り、身につけていきます。そして、「かして」等が言えるようになったり、上手に関われた時にはたくさんほめてあげてください。

【いろいろな経験を大切に】



危ないことや、やってはいけないことは感情的にならず、なぜいけないかを丁寧に伝えていくことが大切です。まだ、理解が難しい年齢の時は危険な行為を止めるようにしたり、他のことに注意を向けられるようにすることもよいと思います。

でも、色々なことに興味や関心が持てるようになることはとっても素敵なことだし、大切な成長です。「一緒に遊びたかったのね」と気持ちを受け止めてあげてください。

そして、相手のお母さんやお友達にも「ごめんね、一緒に遊びたかったの」と伝えてあげてください。自分の思いをお母さんがわかってくれていることを知ると子どもも安心します。

心配なこともあるけれど、親子で一緒に色々な経験をするのって大切ですね。



